

編集方針

対話のツールとして2015年より発行している「共創経営レポート」「共創サステナビリティレポート」「VISION BOOK 2050」は、代表取締役社長の青井自らが指揮を執り、年間40回以上の企画会議を経て発行する経営戦略書です。「共創経営レポート」では、経営理念や持続的成長を支える財務・プレ財務情報を中心に統合報告書として編集しています。なおレポートの編集にあたっては、IIRC（国際統合報告評議会）が提唱する「国際統合報告フレームワーク」（2013年12月公表）の組織と他者の価値創造のつながり、資本の考え方を参考にしました。また、「伊藤レポート2.0」では短期利益と無形資産投資の二項対立を、経済産業省が策定した「価値協創ガイダンス」（2017年5月公表）では、価値観・ビジネスモデル・戦略・成果と重要な成果指標・ガバナンスの一連の価値創造ストーリーの考え方に留意し、編集を進めました。なお、取締役 常務執行役員に加藤は「価値協創ガイダンス」を踏まえた企業と投資家の対話の場として、経済産業省が進める「統合報告・ESG 対話フォーラム」や「サステナブルな企業価値創造に向けた対話の実質化検討会」の参加メンバーを務め、意見交換を定期的に行っています。「共創経営レポート 2020」の発行にあたっては、例年行っていた対面での投資家ヒアリングを実施することができなかったため、これまでに投資家の皆さまからいただいたお声とアンケート結果、そして各ステークホルダーの皆さまからいただいたご感想・ご要望を踏まえ、計19回の企画会議を行いました。



計19回の企画会議の概要

議論参加メンバー

青井 CEO、加藤 CFO、経営企画部、IR部、財務部、サステナビリティ部／ESG推進部、総務部、投資調査部、サステナビリティ・再生可能エネルギー・ビーガンにおける外部有識者、(株)エッジ・インターナショナル

おもな議論テーマ

- ・投資家・有識者のアンケート結果共有
- ・「ビジョン2050」の進捗と改善点
- ・ステークホルダー資本主義と企業のあり方
- ・行動規範・環境方針・人権方針の再定義
- ・気候危機からグリーン・ビジネスを考える
- ・ビーガンという新たな食の選択肢
- ・新型コロナウイルスにおける社内外の影響
- ・ステークホルダーとのパートナーシップの考え方
- ・無形資産と新たな三位一体のビジネスモデル
- ・役員スキルマップの指標と活用方法
- ・企業価値における利益としあわせの考え方

編集後記

「共創経営レポート 2020」を最後までお読みいただき、ありがとうございます。
 今回のレポート制作は、まさに手探りの連続でした。新型コロナウイルス感染拡大の影響でスタートが3カ月遅れ、当社のレポート制作の特徴の一つでもある部署横断プロジェクトでの対話もオンライン中心となり、毎回ご好評いただいている外部有識者との対話やイキイキと働く社員の写真など、表現の仕方や構成を含めてすべて一から考え直す必要に迫られました。そんな中で、今回の統合報告書でお伝えすべきことは何なのか、何度もプロジェクトで議論を重ねました。そして出した答えがこの「共創経営レポート 2020」です。当期の決算発表でお伝えした、小売・フィンテックに共創投資を加えた新たなビジネスモデルを中心に据え、他の開示資料で記載のある既存事業については最小限にとどめました。また、温室効果ガス削減に向けた未来へのアクションやそれを支える企業文化については対談を交えて詳しくご説明しています。リアル店舗の臨時休業などにより業績に大きな影響を受け、業績予測も開示できていない状況の中で、このような構成にすることは賛否両論あると思います。しかし、いまだ収束の兆しが見えないコロナ禍の今だからこそ、未来について対話させていただきたいと考えました。まだご説明が不十分な点もあると思いますので、ぜひ本レポートをツールとして対話させていただき、さまざまなお意見をいただければ幸いです。そのうえで、一人でも多くのステークホルダーの皆さまと未来に向けた価値共創の取り組みにつなげてまいりたいと考えております。
 引き続き、丸井グループへのご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

松本 孝洋
 (株)丸井グループ 総務部 広報室長
 koho-ml@0101.co.jp

本文中に記載のQRコードは
 (株)デンソーウェーブの登録商標です。

この指と一まれ！

CO-CREATION

with you

丸井グループがめざす2050年の未来は、
 将来世代も含めたすべての人が、「しあわせ」に「私らしく」生きられる、
 あらゆる二項対立を乗り越えた世界です。

その実現に向けては、丸井グループ社員はもちろん、
 お客さま、お取引先さま、地域・社会の皆さま、株主・投資家の皆さま、
 そして次世代を担う将来世代の若き皆さまとの共創が不可欠です。

私たちのめざす未来にご賛同いただける方、
 ぜひすべての人の「しあわせ」を共に創りましょう。

	<p>共創経営レポート ④ www.0101maruigroup.co.jp/ir/lib/r-report.html 毎年発行する統合レポート 経営戦略面にフォーカス</p>	
	<p>VISION BOOK 2050 ④ www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/lib/s-report.html 2019年2月に宣言した 丸井グループがめざす2050年の世界とは</p>	
	<p>共創ウェルネスレポート ④ www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/lib/w-report.html 活力×基盤のウェルネス経営で ワークエンゲージメントの高い組織へ</p>	

お問い合わせ先
 株式会社丸井グループ
 総務部 広報室
 Tel: 03-3384-0101(代表) E-mail: koho-ml@0101.co.jp
 その他お問い合わせ先一覧
 ④ www.0101maruigroup.co.jp/question.html

企業情報・投資家情報・サステナビリティ・採用情報
 ④ www.0101maruigroup.co.jp

eメール配信登録
 ④ www.0101maruigroup.co.jp/ir/infomail/reg.html

